

JR東海労ニュース

No. 909

2007年1月25日

JR東海労働組合

東二運「ロッカー物色事件」

物色したのは 管理者！？所員！？

東京第二運輸所で発生した、何者かによる「ロッカー物色事件」について、私たちは会社に「見解」を求め、「防犯カメラ」の記録開示を申し入れました。

申し入れに対し会社は「映っているのは管理者と所員だけ」「不審者は映っていない」と説明しました。このことが事実であれば、ロッカーを物色したのは管理者か所員ということになります。

これは「会社が物色した」といっているに等しいことです。事件発覚後の東二運管理者が「被害はないのか」と聞くこともせず、「異常」と感じなかったことが全てを物語っています。

会社は「防犯カメラ」の記録を明らかにして事実をハッキリさせるべきだ！

会社は事実を隠さず
「防犯カメラ」の記録を明らかにせよ！

